

## 交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

**本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。**提出先は末尾に記載しています。

\*各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。

*本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。*

氏名：

学籍番号：

e-mail：

留学先大学：チュラロンコン大学

留学先での所属学部・研究科：経営学部（BBA, Bachelor of Business Administration）

留学先での在籍身分：交換留学生

留学期間： 2014年 8月－2015年 5月

神戸大学での所属学部・研究科：経営学部

学年（出発時）：4年

本報告書記入日： 2015年 8月 22日

### 1. 留学先大学について

#### 1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 8月 日

学年終了月日： 5月 日

学期：

① 8月13日～ 12月 7日

② 1月 6日～ 5月 10日

#### 1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

学部生は2年次から専攻（会計・ファイナンス・国際経営のいずれか）を選択。ゼミはなく、どのクラスも基本的に30人以下の少人数制で行われる。授業によるが、講義形式のほかにディスカッションやグループワークを重視したものもある。評価は中間・期末試験のほかに、出席点、小テスト、レポート、グループワーク、グループ内での評価など。教授の国籍はタイ、イギリス、ドイツ、アメリカ等。経営の授業以外に、タイの政治について学んだり、授業内でECサイトを自ら作るものもある。

#### 1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

#### 1-4. 近況報告書提出後に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。

1	月次報告書通り です					
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

## 1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

・語学面でのサポート：学部後援で、学生によるタイ語講座が週1で4～5回程度。基本的なタイ語（自己紹介や値引き交渉の仕方、タクシーでの道の伝え方など）が学べた。BBAでは留学生用の正規のタイ語講座はなく、タイ語が学びたい場合は学外の語学学校に通うことを勧められた。

・勉学面でのサポート：特になし。

・精神面でのサポート：特になし。教務の方は皆とても親切で、留学生の名前を覚えており、なんでも相談できる雰囲気ではあった。

・住居・生活面でのサポート：寮やアパートの斡旋。最初の斡旋のみで、ルームメイトや寮との交渉は自分たちでしなければならなかった。

・課外活動のサポート：留学生向けのウェルカムトリップ、また留学生含めた学部生向けに日帰りボランティア活動があった。新入学生向け、サークルや部活の新歓の案内もあったが、基本タイ語で行われていたため新歓に参加しただけで入部はしなかった。その他、学部対抗のバスケットボール、バレーボール大会の有志募集があったり、他大学とのサッカー試合の応援など。課外活動は活発。頻繁に校内で学祭っぽいものも開催されている。

## 1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。

はい

## 2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

前期：CUiHouse(学校の寮)

アメリカ人ルームメイトとルームシェアをした（1ルーム、シングルベット×2）。家賃は13000バーツ、割って6500バーツ。シングルの場合は部屋の大きさはわからず、ダブルベットになって11000バーツ

+学校に隣接していて学校まで近い。定期的に無料シャトルバスあり（寮から経営学部までは徒歩15分程度）

+自習室がある。夜遅くまで開いている

+学校のジムまで徒歩5分。50mプール、設備、シャワー室など完備

+寮の近くにショッピングモール、ナイトマーケットなどあり、食事には事欠かない。24時間営業のセブイレ、スーパーも

+駅や街中心部に近く（徒歩5分）、交通の便がよい

+様々な学部の留学生が入寮しているため、学部を越えて友達ができる

+月2回で部屋の無料クリーニングサービスがあり

+学校の無料wifiが使える

-部屋が二人にしては狭い。シングルは問題なし

-セキュリティが厳重すぎる。カードキーで自分の階にしか行けない

-部屋にキッチンやレンジがなく調理ができない。テレビもなし。共同ダイニングでもレンジがあるが調理禁止

-留学生寮であるものの、入寮者は少ない。BBAの大半はNonsi Residenceに住む

-共同スペースでの飲酒禁止、男子階に女子が行くと電話がかかってくる（反対も同じ）などとにかくルールが厳しすぎて息苦しい。留学生生活を謳歌したいならばNonsiの方がいいかも

後期：Nonsi Residence(学校斡旋のサービスアパート。)

Studioタイプ（1人用）で13000バーツ。シェアしても同じ値段。

BBAの留学生が住むこちらに移る。

+ルームシェアしても個別の部屋がある。リビング、キッチン、シャワー室共有

+部屋の設備は絶対的にこちらがよい。広い。レンジ、キッチン、ルームシェアの際はコンロもあり調理できる

+留学生の数が多く、ソーシャライズされていて楽しい。

+アパートにプライベートのプール、ジムつき（プールはリラックス用、ジムは小さい）

+アパート内にコインランドリー、浄水器がある

-wifiが有料。接続もたまに悪い

-交通の便が悪い。最寄駅まで徒歩20分程度。夜は暗くて怖いから、一人で歩くことはできない。だいたいの人が駅までバイクタクシー（20バーツ）をつかう。学校までは無料シャトルがあるが、出発時間が早く、友達とタクシーシェアするか地下鉄で3駅。通学時間は約10～30分（バイクタクシーが一番早い60バーツ。タクシーは渋滞状況による）

-食の選択肢が狭い。アパートのガレージにあるレストラン（値段は高めだが美味しい）、アパート前の道路を挟んだ屋台。コンビニやスーパーなども10分以上歩かなければならず、夜は一人では行けない

-部屋のクリーニングサービスは有料（月800バーツ～）

### 3. 生活について

#### 3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

学校が斡旋してくれたもの（損保ジャパンの留学保険タイプC）

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

なし

### 3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：日本から持参した 現地で購入した 保有しなかった  
住居内のインターネットへの接続の可否：接続できた 接続できなかった  
住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

CUiHouse：学校の無料wifi

Nonsi Residence：月400バーツ？ 有線、無線ともに可

大学でのPCの使用の可否：使用できた 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

基本的に自分のPCを使用していたためわからない。おそらく日本語入力はできない。

### 3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

日本で受けた予防接種の続きを受けた。治療費は覚えていない。

風邪薬や抗生物質などが薬局で格安で手に入る。日本人薬剤師在駐の薬局も。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

屋台は人が集まっているところを利用すること。

### 3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

新生銀行の口座を開設し、出国前に50万を振り込んだ

カードの引き落とし口座にも同じく50万。

キャッシュパスポートというキャッシュカード10万円分も用意したが、使いにくかった。クレジットカードやお金が万一下ろせなくなったときの保険として持っておくのはありかもしれない。

### 3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

とにかく時間にルーズ。学生だけでなく、教授も平気で授業に遅れたりする。

しかし人は優しく朗らか。南国のゆったりした時間と気分が味わえる

日本と同じく上下関係は厳しく、挨拶やお辞儀も目上の人

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

インターンシップ先の社員さんと。留学生つながりで、タイ人の友達ができたりした。

またよく行く屋台のおばちゃんや警備員のおじちゃん、シャトルバスの運転手とも仲良くなり、たまにバイクの後ろに乗せてもらったりした。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

学校の紹介で Millword Brown Thailand というマーケティングリサーチの会社の事務手伝いとして、週2回3ヶ月無償で働いた。タイのオフィスの雰囲気を知れたり、学外のタイ人と交流をもついい機会だった。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

ついて1ヶ月で自分の不注意により携帯をすられた。日本のように安全ではないので、しっかり自分の貴重品管理と、夜は一人で出歩かないなど危機管理をしていれば、特に危険を感じたことはない。日本ブームのため、日本に関心があり旅行にきた人も多く、とても親日的。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

シンガポールであるジョブフェアに参加しようとスカイプ面談を受けたが落ちてしまったそれ以外特に就職活動はしていない。  
神戸大学留学課の斡旋で、日系企業数社に1日訪問した。

4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

航空運賃：3～5万（日本バンコク片道）×4、ミャンマー往復2万、ネパール往復5万、カンボジア往復2万 計25万

住居費（月額×留学月数）：前期2万6千円/月×5ヶ月、後期5万2千円/月×4ヶ月、計33万8千円

食費（月額×留学月数）：約3万円×10ヶ月、計30万

保険料：12万

その他：旅行費用（タイ到着前にシンガポール、マレーシア、冬季休暇中にミャンマー、ネパール各2週間、後期中休みに日本9日間、カンボジア5日間、留学終了後にラオス10日間、タイ国内の週末旅行）計20万円弱

計： 約120万円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名）神戸大学基金、4万円/月×10ヶ月

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

<ガイドブック>

ララチッタ バンコク（JTBパブリッシング）

地球の歩きかた 東南アジア

<HP>

他大学のタイ留学体験記等

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

特になし

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：(TOEFL等試験の名前) TOEFLiBT 71点, TOEIC 770点→帰国後まだ受けていません

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

同じ部屋をシェアしていたアメリカ人ルームメイトとの仲違い。私が他の子ども親しくなり、ルームメイトと過ごす時間が減ったことに焼きもちをやくというどうしようもない理由で悪口を言われたり、きつい態度をとられ、精神的に少し参った。しかし他の友達に支えられ、またルームメイトともきちんと対面で話し合いの時間をとった。彼女が帰国前に完全に仲が元どおりになることはなかったが、結局今でもやり取りをする仲である。また幸か不幸か、他の友達とさらに仲が深まるきっかけになった。一人で抱え込まず、相談できる友達を作ることが大事だと思う。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

はい。サポートありがとうございました。

報告書をオンラインで公開するのはどうでしょうか？プライバシー等の問題もあると思いますが、留学前によく他大学の留学体験記を参考に準備をしていました。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

はい。ぜひ留学したいと思っている人に薦めたいプログラムです。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 4
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 5
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 4
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 4
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか： 3
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 5
- ・留学全体の総合的な評価： 5

5-8. その他 自由に記入してください。

タイに来る留学生（BBAだと前期100名、後期70名程度）のほぼ大半が欧米人です。アジアは日本人4名、シンガポール人数名、ブルネイ数名といった感じだった。もちろん同じアジア人ということでアジア人とは仲良くなりやすいと感じたが、留学生同士欧米人とも非常に濃い関係を築くことができた。一方で現地の学生と仲良くなるのは少し苦労した。タイ語は最後までできずじまいだったが、生活するには問題なし。しかし話せばと思う機会は多々あった。

6-1. す。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。）

\*担当部署（所属部局又は留学生課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料とすることに同意しない場合であっても、あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

はい

6-2. あなたの本報告書の一部を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

6-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか。

はい

6-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

はい

6-5. 留学生センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

\*ご協力いただける場合、後日、留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

はい